

ソフトウェア早見表

活用!

LDR-CA880_SOFT V01

Logitech <http://www.logitech.co.jp/>

本紙では付属ソフトウェアを使用して基本的な書き込みを行う方法を、目的別にご説明しております。詳細な説明については、各ソフトウェア付属のオンラインマニュアルやヘルプファイル等をご参照ください。
なお、ソフトウェア操作上の不明点などにつきましては、ソフトウェアメーカーへお問い合わせください。(お問い合わせ先につきましては裏面をご参照ください。)

DVDビデオを作りたい!

使用するソフトウェア↓

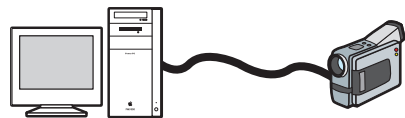


ヒント

- DVDビデオを作るために映像素材を用意してください。
- 映像素材はDVカメラをパソコンに接続して直接キャプチャすることも、事前にMpegファイルやAVIファイルなどの動画ファイルを用意しておき、オーサリング時に指定することも可能です。

手順

- ①パソコンに動画ファイルを用意しておくか、DVカメラをつないでおきます。



- ②デスクトップ上に作成された、「PowerProducer」のショートカットアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック



- ③「PowerProducer」が起動するので、最初の画面で「ムービーディスクの作成」というボタンを押してください。

クリック



- ④「ディスクタイプの選択」ウィンドウで「DVD」を選択し、→をクリックしてください。

選択



DVDビデオを再生したい!

使用するソフトウェア↓



手順

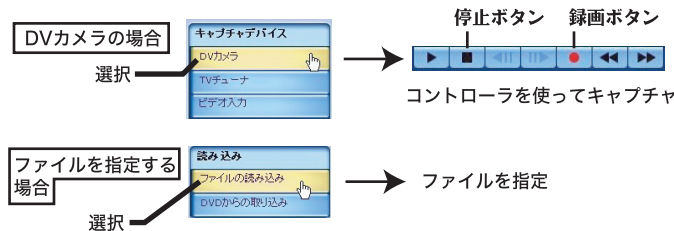
- ①デスクトップ上に作成された、「PowerDVD」のショートカットアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック



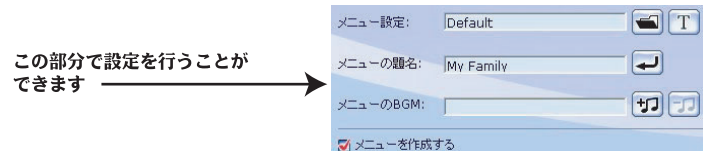
- ⑤「読み込み/キャプチャ」ウィンドウが表示されます。

- DVカメラからキャプチャする場合は「キャプチャデバイス」に「DVカメラ」を選択し、画面右側の「録画」ボタンで録画を行います。
- あらかじめ動画ファイルを用意している場合は、「読み込み」で、「ファイルの読み込み」をクリックしてファイルを選択します。



- ⑥ 作業が終わったら → をクリックしてください。

- ⑦プレビューウィンドウが表示されるので、必要に応じて設定を行い、→をクリックしてください。



*ここでは特に設定を行わなくても、DVDビデオは作成できます。

- ⑧「書き込みの設定」ウィンドウが表示されますので、ドライブにメディアをセットして、「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名「DVR-107D」を指定し、「ボリュームラベル」にタイトルを入力して、「ディスクの書き込み」のチェックボックスにチェックを入れ、→をクリックしてください。

「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名「DVR-107D」を指定し、「ボリュームラベル」にタイトルを入力して、「ディスクの書き込み」のチェックボックスにチェックを入れ、→をクリックしてください。

- ⑨書き込み作業が始まり、終了すると、トレイが排出されます。以上でDVDビデオの作成は終了です。

*書き込みにかかる時間は、動画ファイルの容量により異なります。

音楽CDを作りたい!

使用するソフトウェア↓



ヒント

新規に音楽CDを作る場合、はじめにリッピング（音源を音楽ファイルに変換すること）作業を行う必要があります。

著作権上の注意

音楽CDの複製は著作権法の範囲を逸脱しないようご注意ください。市販の音楽CDやデジタル音楽放送などから音楽ファイルを作成する場合、私的利用を目的とする私的複製の範囲に限定されます。不特定多数への配布を目的に複製を行うことは、著作権法により禁じられていますのでご注意ください。

手順

オリジナル音楽CDを作成するにあたり、音楽CDなどから音楽ファイルを作成します。既に書き込みを行う音楽ファイルをお持ちの場合は、手順⑨から作業を行ってください。

- ①デスクトップ上に作成された、「B's Recorder GOLD BASIC」のショートカットアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック



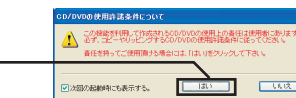
- ②補助メニューから「リッピング」ボタンをクリックします。

クリック



- ③著作権についての警告メッセージが表示されますので、内容を確認し同意する場合は、「はい」ボタンをクリックします。

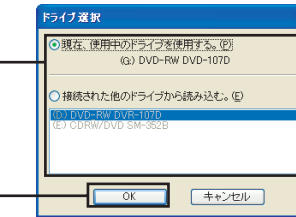
内容を確認し同意する場合は、「はい」をクリック



- ④使用可能なドライブが複数台接続されている場合には、ドライブ選択画面が表示されます。本製品のドライブ名（下記参照）を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

選択 (下記参照)

「OK」をクリック



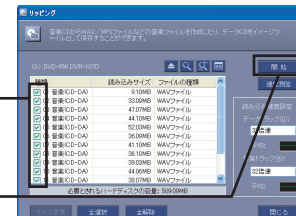
・現在使用中のドライブに「DVD-RW DVR-107D」と表示されていたらそのままOKボタンをクリックしてください。

・異なるドライブ名が表示されている場合は、「接続された他のドライブから読み込む」から本製品のドライブ名「DVD-RW DVR-107D」を選択してください。

- ⑤「リッピング」ウィンドウが表示されます。ここで音楽ファイルを作成する音楽CDを本製品にセットすると、音楽CDの情報が表示されます。オリジナル音楽CDとして作成したい曲を選択して、「開始」ボタンをクリックします。

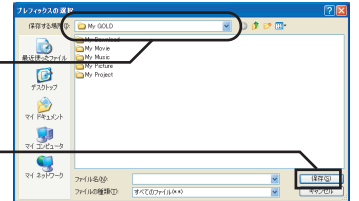
1. 選択

2. クリック



- ⑥音楽ファイルを保存するフォルダを指定するダイアログが表示されますので、フォルダを指定し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします。

1. 保存先のフォルダを指定
2. 「保存」をクリック



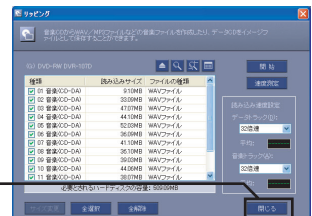
- ⑦音楽ファイルの保存が行われ、終了すると以下のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックし、本製品のイジェクトボタンを押して音楽CDを取り出してください。

クリック



- ⑧「リッピング」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。

クリック



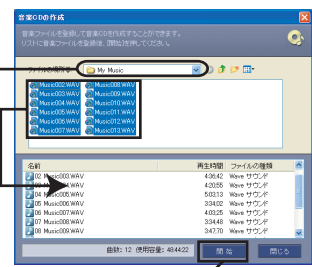
- ⑨補助メニューから、「音楽CD」ボタンをクリックしてください。

クリック



- ⑩「音楽CDの作成」ウィンドウで、先ほど保存した音楽ファイルを選択し、ドラッグ&ドロップで指定した後「開始」ボタンをクリックします。

1. 音楽ファイルがある場所を指定
2. ドラッグ&ドロップ



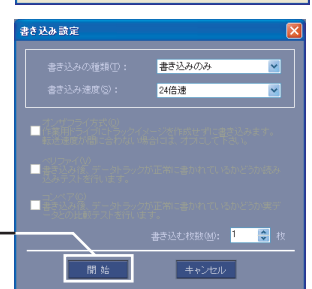
3. 「開始」をクリック

- ⑪右のメッセージが表示されたら、CD-Rメディアをセットしてください。



- ⑫「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、「開始」ボタンをクリックしてください。

「開始」をクリック



- ⑬書き込みが完了すると、完了ウィンドウが表示され、CDが排出されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

「OK」をクリック



パソコンのデータをDVDにコピーしたい!



使用するソフトウェア↓
B's Recorder GOLD BASIC

ヒント
CD-RやCD-RWメディアへコピーすることも可能です。

手順

- デスクトップ上に作成された、「B's Recorder GOLD BASIC」のショートカットアイコンをダブルクリックします。
ダブルクリック
 - 補助メニューから「環境設定」ボタンをクリックします。
クリック
 - 環境設定のプロパティウィンドウで、「ドライブ設定」タブを選択して、「使用中のドライブ」欄で書き込みドライブのドライブ名「DVD-RW DVR-107D」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。
クリック
 - 補助メニューに戻ります。「データ」ボタンをクリックしてください。
クリック
 - 「データCD/DVDの作成」ウィンドウが表示されます。「ファイルの場所」で書き込みを行いたいデータがある場所を選択し、表示される一覧から、ファイルまたはフォルダを選択し、下のリストにドラッグ&ドロップして、「開始」ボタンをクリックしてください。
1.場所を指定
2.ドラッグ&ドロップ
3.「開始」をクリック
 - 「メディアをセットしてください」というメッセージが表示されたら、書き込みを行うメディアを本製品にセットしてください。
 - 「書き込み設定」ウィンドウが表示されるので、オンザフライ方式にチェックを入れ、必要に応じて他の設定を行い、「開始」ボタンをクリックしてください。
2.オンザフライ方式をチェック
3.「開始」をクリック
 - 書き込みが始まります。書き込み中は以下のウィンドウに進行状況が表示され、正常に終了すると「正常に終了しました。」と表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。
「OK」をクリック
- 以上で、データDVD/CDの作成は終了です。

いざという時のためにWindowsのシステムをまるごとバックアップしておこう!



B's ラク〜だ! バックアップ

手順

- リストア用起動ディスクの作成
 - 「スタート」→「プログラム」(Windows XPでは「すべてのプログラム」)→「B.H.A.」→「B's ラク〜だ! バックアップ」を選択し、表示されるリストの中から「起動ディスク作成」を選択してください。
選択
 - 以下の画面が表示されます。インターフェースの欄で、ご使用のDVDドライブの接続方式を選択し、ドライブに「DVD・CD-ROM」を選択して「作成」ボタンをクリックしてください。
1.インターフェースを選択
2.「DVD・CD-ROM」を選択
3.「作成」をクリック
 - 右のメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライブに書き込み可能なフロッピーディスクをセットして、「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 確認のメッセージが2つ表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 書き込みが終了したら「終了」ボタンをクリックしてください。
「終了」をクリック
- 作成した「リストア用起動ディスク」が正しく機能するかを調べます。「リストア用起動ディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入した状態で、パソコンを再起動してください。
このメニューが表示された場合は、リストア用起動ディスクをドライブから取り出し、パソコンの電源を切ります。これでテストは完了です。「2.起動ドライブのバックアップ」へおすすみください。
-1~3のいずれかを選び、Enterキーを押してください。
-1: リストア
-2: Windowsシステムの回復
-3: Dosプロンプト
※表示されない場合は、パソコン側のBIOS設定でFDDの起動順位を1番に設定してください。BIOS設定に問題がなく、メニューが表示されない場合は、作成した「リストア用起動ディスク」をいったん取り出して、パソコンを再起動させ、「起動ディスク作成ウィザード」から、「ツール」→「オプション」を選択し、オプション2〜オプション4の設定を試してみてください。

ヒント
・B's ラク〜だ! バックアップを使用してシステムをバックアップしておけば、万が一システムがクラッシュしたときも、バックアップしたときと同じ状態にシステムを復活させることができます。
注意
・起動用のフロッピーディスクには、必ず1.44MBタイプのもをご使用ください。それ以外のフロッピーディスクでは起動用フロッピーディスクは作成できません。

- 起動ドライブのバックアップ
 - 「スタート」→「プログラム」(Windows XPでは「すべてのプログラム」)→「B.H.A.」→「B's ラク〜だ! バックアップ」を選択し、「リカバリDVD・CDの作成」を選択して「次へ」ボタンを押してください。
1.選択
2.クリック
 - バックアップするディスクを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。
1.ディスクを選択
2.クリック
 - ドライブを指定する画面が表示されます。本製品のドライブ名「DVD-RW DVR-107D」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。
1.「DVD-RW DVR-107D」を選択
2.クリック
 - 下の画面が表示されます。「新たにブートイメージファイルを作成する」を選択して、「作成」ボタンをクリックしてください。
1.選択
2.クリック
 - 「新たにブートイメージファイルを作成」ウィザードが表示されます。「スタート」ボタンをクリックしてください。
「OK」をクリック
 - ブートイメージファイルが作成されると、情報のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックしてください。
 - オプション指定の画面が表示されます。圧縮率やパスワードなどを必要に応じて設定し、「OK」をクリックしてください。(特に設定しなくても、バックアップは可能です)
1.必要に応じてオプションを設定
2.クリック

- 必要に応じてメモを入力し「次へ」ボタンをクリックします。(特に入力しなくてもバックアップは可能です)
1.必要に応じて入力
2.クリック
- 確認の画面が表示されます。内容確認後、チェック「レ」ボタンをクリックしてください。
1.確認
2.クリック
- 環境設定画面が表示されます。「環境設定タブ」内で「使用可能なドライブ」に本製品のドライブ名「DVD-RW DVR-107D」が選択されていることを確認して、以下のように設定を行ってください。
1.「環境設定」タブを選択
2.本製品が選択されていることを確認
3.「作業ドライブを使用せず直接メディアへ書き込む」をチェック
4.「書き込み時に毎回表示する」をチェック
5.「設定」ボタンをクリック
- 右の画面が表示されます。注意事項を確認し、本製品にメディアをセットして、「実行」ボタンをクリックしてください。
クリック
- 確認のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。
クリック
- バックアップが開始されます。バックアップ中は、進行状況がパラメータ表示されます。
クリック
- 終了すると「終了しました」と表示されます。以上でバックアップは終了です。
ここにメッセージが表示されます

注意:
※バックアップ中は、ほかのアプリケーションを開いたりしないでください。
※バックアップ時間は、ディスク容量や圧縮レベル、パソコンのスペックに依存しますが、最低でも数十分はかかります。
※バックアップ中にセクタの読み込みエラーがあった場合、そのセクタアドレスの一覧が表示されます。これらのセクタのデータはバックアップされませんので、リストアを実行しても該当セクタ上に存在するファイルは復元できません。スキャンディスクまたはエラーチェックを実行してから一度バックアップを実行すると改善されることがあります。

リストアについて

- 作成したメディアと起動用フロッピーディスクを使ってリストアを行う場合は以下の手順をご参照ください。
- パソコンの電源がOFFの状態ですべての起動ディスクをセットします。
 - パソコンの電源を入れます。
 - 以下のメッセージが表示されたら、キーボード上で「1」キーを押して「Enter」キーを押します。
-1~3のいずれかを選び、Enterキーを押してください。
-1: リストア
-2: Windowsシステムの回復
-3: Dosプロンプト
 - バックアップイメージ復元プログラムが起動します。「処理を選択してください。」>「リストア」>「終了」のカーソルで、「>」リストアを選択し、「Enter」キーを押してください。
処理を選択してください。
>リストア
>終了
- ※起動するまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- ドライブ選択画面が表示されるので、本製品のドライブ名を選択し、「Enter」キーを押してください。
バックアップイメージのあるドライブを選択して下さい。
ドライブ : ポリユーザラベル :
A : (フロッピーディスク) :
C : :XXXXXX :
D : (CD-ROM) :
E : : :
※ドライブ名は環境により異なります。(上の例ではQがドライブ名となっています)
 - 右のメッセージが表示されたら、作成済みのリカバリDVD・CDメディアをセットして「スペース」キーを押してください。
リストア
メディアをセットして何かキーを押してください。
 - 右のメッセージが表示されたら、「いいえ」を選択して、「Enter」キーを押してください。
フォルダの指定
イメージファイルのフォルダを指定しますか?
はい いいえ
 - バックアップログが表示されます。内容を確認して、「Enter」キーを押してください。
バックアップログ 確認後[Enter]を押して下さい。
バックアップ対象 : ディスク
圧縮 : 有
空クォータスキャップ : 有
バックアップ情報
 - パスワードを設定した場合にはこの後、パスワードの入力画面が表示されますので、設定したパスワードを入力してください。
 - バックアップしたディスク内に複数のパーティションが存在する場合は、下の画面が表示されます。「ディスク全体をリストアする」を選択して、「Enter」キーを押してください。
リストアするパーティションを選択して下さい。
No. : セクタ数 : 容量(MB) : FATタイプ
ディスク全体をリストアする
1 : 3084417 : 1506 : Fat16
2 : 4192965 : 2407 : Fat32
2 : 4192965 : 2407 : NTFS
 - リストア先のディスクを選択する画面が表示されるので、正しいディスクを選択し、「Enter」キーを押してください。
リストア先ディスクを選択して下さい。
No. : パーティション数 : 容量(MB) : ドライブ
0 : : : 12416 : C:F
1 : 3084417 : 2063 : D:
2 : 4192965 : 4118 : E:
 - 確認の画面が表示されます。リストアを実行してよければ、「はい」を選択し、「Enter」キーを押してください。
リストア
リストア先の内容は削除されます。この内容で実行しますか?
はい いいえ
 - リストアが完了すると、終了のメッセージが表示されますので、「Enter」キーを押してください。
 - 右の画面が表示されますので、「↓」キーを押して「終了」を選択し「Enter」キーを押してください。
処理を選択してください。
>リストア
>終了
 - 再起動を確認するメッセージが表示されますので、「リストア用起動ディスク」をフロッピーディスクドライブから取り出して、「Enter」キーを押してください。

ソフトウェア使用上の注意

- 市販されているDVDビデオタイトルをバックアップすることはできません。
 - 市販のDVDプレーヤーの中には、DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWの各メディアに対応していないものもあります。ご使用のDVDプレーヤーで本製品にて作成したDVDビデオが再生可能かどうかは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
 - パケットライトソフトウェア「B's CLIP」でDVD+RWメディアに書き込まれたデータは、DVD+RWメディアへの書き込みに対応した製品以外のドライブでは読み出すことができません。これはDVD+RWメディアへの書き込み時に「Random Access方式」が使用されているためです。
 - DVDメディアにはラベルを貼付しないでください。メディアの回転バランスが悪くなり、読み込み/書き込み時のトラブルの原因となることがあります。
- B's Recorder GOLD BASICについて**
「B's Recorder GOLD BASIC」を使用してPCデータを追記書き込み可能な状態でメディアに書き込んだ場合、そのメディアはWindows XP、Windows 2000 (ServicePack3以降)でのみ読み込みが可能となります。
- B's CLIPについて**
「B's CLIP」は、他社製のパケットライティングソフトと同時に使用できません。他社製のパケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール (削除) する必要があります。また、Windows XPで、エクスペローラ上の書き込み機能を使用する場合は「B's CLIP」をインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。